

丹波篠山市入札監視委員会議事録概要書
(令和 5 年度 第 2 回)

開催日	令和 6 年 2 月 21 日 (水)		
開催場所	四季の森生涯学習センター・東館 大会議室		
出席委員	委員長 東 泰弘 委員 澤 雅史、原田 裕史、酒井 扶美、大槻 智美		
前回審議事案の継続審議	なし		
審議対象期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 5 年 10 月 31 日		
抽出案件	総件数 6 件	(備考)	
一般競争入札	3 件	市長部局	一般競争入札 3 件 指名競争入札 2 件 随意契約 1 件
指名競争入札	2 件		
随意契約	1 件		
委員からの意見・質問	<p>【田園交響ホール 舞台音響設備出力系機器更新工事】</p> <p>1. 受注者が、ヤマハの関連会社業者であるため、調達機器については他者よりも安価に調達できるか。</p> <p>2. 他者でも工事対応可能か。</p> <p>【丹波篠山市役所第 2 庁舎 空調設備改修工事】</p> <p>3. 管工事に格付け設定がない理由は何か。</p> <p>【畑ふれあい館 耐震補強工事】</p> <p>4. 再入札案件によって予定価格はどのように見直ししたのか。</p> <p>5. 対予定価格率が 100%であるが理由は何か。</p> <p>【雲部地域コミュニティ活性化施設 空調設備設置工事】</p> <p>6. 辞退されている業者が半分以上もあるが、これまでよくあったのか。</p> <p>【市立城南小学校 構内通話設備改修工事】</p> <p>7. 応札額が、最低額と最高額の上に大きな開きがあるが、事業者には発注内容が正しく伝わっているのか。</p> <p>8. 機器の仕様内容は、メーカー指定ではなく、同等品以上であると明記されているのか</p> <p>【市営斎場 火葬炉設備修繕工事】</p> <p>9. 設計金額はどのように算出しているのか。</p>		

<p>委員からの意見・質問に対する回答</p>	<p>【田園交響ホール 舞台音響設備出力系機器更新工事】</p> <p>1. 一般的には、他者よりも安価に機器の調達ができると考える。</p> <p>2. ヤマハ系列会社以外からも入札参加の申込があったことから、他の業者でも対応可能と考える。</p> <p>【丹波篠山市役所第 2 庁舎 空調設備改修工事】</p> <p>3. 現在、市の発注では土木工事業、建築工事業、舗装工事業が主な発注業種としている。その他の業種については発注件数が比較的少ないため、格付けを設けずに全ての業者を指名している。</p> <p>【畑ふれあい館 耐震補強工事】</p> <p>4. 設計の単価更新や項目の追加をした。</p> <p>5. 1 回目の入札時には、応札額が予定価格を上回ったため、2 日目に入札を実施した結果、落札率が 100% となった。</p> <p>【雲部地域コミュニティ活性化施設 空調設備設置工事】</p> <p>6. 案件対象の建設業許可を有する全ての市内業者を指名しており、業者の都合や工事内容によっては、応札を辞退することがよくある。</p> <p>【市立城南小学校 構内通話設備改修工事】</p> <p>7. 最低制限価格を下回り失格となった事業者も含め、全ての事業者には同じ発注内容が正確に通知している。応札者の価格の開きは、事業者間の判断や見積条件の違いなど様々な要素によると考える。</p> <p>8. 通常は、機器の仕様については同等品以上と明記しているが、今回の案件では、既存の機器との適合性を考慮して、メーカー指定を行っていない。</p> <p>9. 設計金額は、参考見積もりを収集し、設計書を作成することで算出している。</p>
<p>委員会による意見具申又は勧告の内容</p>	<p>抽出案件については、すべて適切に執行されている。</p>